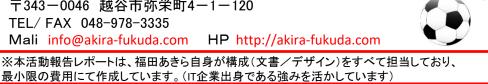


活動報告レポート『GET GOAL!』

〒343-0046 越谷市弥栄町4-1-120

最小限の費用にて作成しています。(IT企業出身である強みを活かしています)



市議会議員2期8年の総括

3月定例議会 2019年度当初予算 約1761億円を認定

2019年度の当初予算一般会計は対前年度比7.4%増の983億円となりました。歳入では、市民税および固 定資産税などで増額が見込まれています。一方、少子高齢化の進展などで、社会保障費(主に民生費)の増加 が続く厳しい財政状況のなか、歳出では、自治会振興事業や大沢地区・公民館整備事業など自治のまちづくり ための予算計上や、病児保育事業や大相模保育所整備事業、公共交通事業など、だれもが健康で生きがいを もって安心して暮らせるまちづくりのための事業などが予算計上されるなどバランスの取れた予算編成となって います。

◇一般会計

◇ 総額

983億円

◇ 特別会計(9 会 計)

657億1400万円 (対前年度比 0.7%増)

◇ 病院事業会計

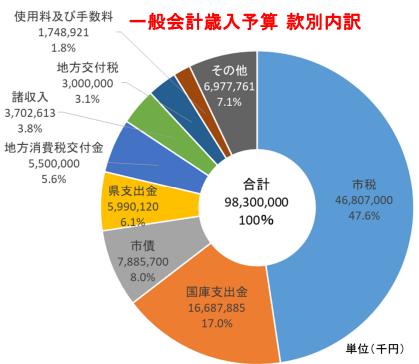
121億6300万円

1761億7700万円

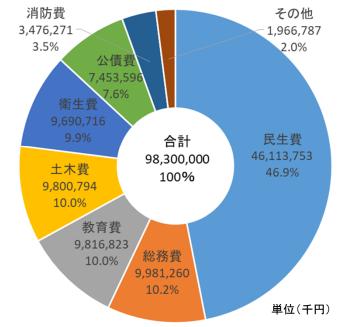
(対前年度比 7.4%増)

(対前年度比 3.5%増)

(対前年度比 4.6%増)



一般会計歲出予算 目的別内訳



市政を身近にするために!徹底的情報発信!

ここ数年にわたり選挙の投票率が下がり続けています。多くの方に政治に興味をもってもらうため、政治を身近 に感じてもらうため、2期8年様々な場所・方法で情報発信を続けました。そしてこれからも続けていきます。



政策コンテストに出場



ブログ更新は2800回以上



400回以上の駅頭活動



個人の市政報告会だけではなく 有志議員での市政報告会も実施

福田あきら(43歳)プロフィール

【所属会派】立憲民主党と無所属の会

【常任委員会】教育環境 · 経済常任委員会

【その他】越谷・松伏水道企業団議員

- 1975年越谷市に生まれる(昭和50年5月28日生まれ)
- 1982年清浄院幼稚園卒園
- 1988年越谷市立桜井南小学校卒業
- 1991年越谷市立越谷北中学校卒業
- 1994年埼玉県立越谷北高等学校理数科卒業
- 1998年法政大学法学部法律学科卒業
- 2000年現:伊藤忠テクノソリューションズ㈱入社 ⇒ IT企業のサラリーマンとして10年勤務
- 2011年越谷市議会選挙初当選 2015年2期目当選

- ●資格 社会福祉士/防災士/情報セキュリティマネジメント 宅地建物取引士/終活カウンセラー(上級)など
- ●家族 妻と長男、次男、チワワ2匹
- ●サッカー選手としての経歴
- ・越谷フットボールクラブ(小学校1年~6年/社会人)
- ・水戸ホーリーホック【現Jリーグ2部】
- ・国民体育大会(国体)サッカーや全国社会人サッカー 選手権優勝など三度の日本一を経験
- ・越谷市サッカー協会副会長
- ・越谷市スポーツ少年団理事長



公式ホームページ 越谷市議会議員 福田あきら



ブログ 福田あきらの 政治家日記



日々情報 発信中

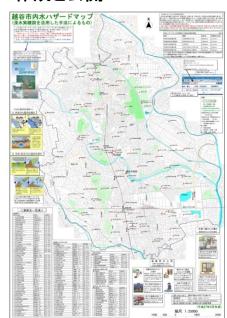
★電話による市民相談窓口 048-978-3335

基本:平日10:00~18:00大変恐縮ですが、番号通知(表示)がある方のみの対応となります。 もし留守電の場合は要件を録音願います。確認後、折り返し連絡させて頂きます。

地域に根ざしたまちづくりを目指した8年間(主な取組みと実績)

災害に強いまちづくり(特に治水対策)

内水ハザードマップの 作成と公開



排水ポンプ場の稼働ランプ設置





排水機器の増強



新方川堤防のかさ上げ





現場を徹底的にまわり市民 100人の意見を聞いて作成し た「治水対策要望書」を提出。 その結果多くの政策を実現す ることができました。

- 市内堤防のチェックについて質問
- 河川氾濫時の市立病院の機能を質問
- 河川氾濫時の要配慮者利用施設等の避難 計画について質問

子育てしやすい、子どもが安心してくらせるまちづくり

小中学校のエアコン導入 (温度設定方法の改善も提案)



小中学校のトイレの

洋式化の促進

プライバシーに配慮した 防犯カメラ設置の予算要望



子どもの貧困問題に対す る取り組み強化を提言

あかい

あか

きいろ

色覚チョークの導入

きいろ



- ・教育現場におけるITC化推進についての積極的調査
- ・待機児童解消にむけた保育施設/学童施設拡充のための予算要望

高齢者にやさしいまちづくり

公共交通の拡充(市内初試験運行の実施) 市内公共交通の在り方やコミュニティバス などの導入を提案





免許の自主返納が 行われる環境整備も

新方川沿いの土手の階段に手すりを設置





ごみの戸別収集制度である 「ふれあい収集制度」の条件緩和を実現

「ごみを集積所に持っていくこと が困難である」また「ごみ当番 で収集かごを集積所まで持って いくことが困難である」という方 が増えています。そこで政策提 言を実施しました。

救急車の出動回数の傾向や 市立病院の受け入れの状況などを質問





だれもが住みやすいまちづくり

越谷市バリアフリー基本構想策定の提案



- 児童発達支援センターにおけるペアレントメンター 制度を提案(市独自でのとりくみに発展)
- ・障がい児(者)が利用できるデイサービスとショート スティ施設の設置にむけた検討を予算要望
- ・ひきこもりの方、家族の方の支援について質問

スポーツ振興

しらこばと第二運動場の人工芝化 の提案(市長公約として採用)



・冬場の公園における利用停止 期間の短縮を提案

その他

- 桜井地区センターの駐車場の拡張
- 学生消防団(機能別団員)の導入
- ・継続的な財政(市債残高)のチェック